

安全な活動ガイドライン

1. 家に無事に着くまでがボランティア
2. できるときに、できることを、余裕を持ってやるのがボランティア
3. 活動は3人以上で

1. 単独行動禁止、仲間の声が聞こえ、姿が見える距離を保つ
2. こまめに水分、塩分、休憩をとる
3. 道具を使うときには始動前点検をしっかりと
4. 道具を使い終わったら整備を忘れずに
5. 危険生物(マムシ、マダニ、スズメバチなど)を見つけたら周囲に注意喚起する
6. 斜面では上下に分かれて作業しない(石や玉切り木の落下に注意)

2. マダニから身を守る服装

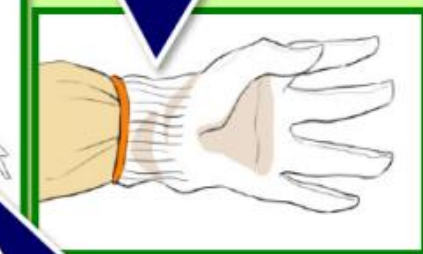
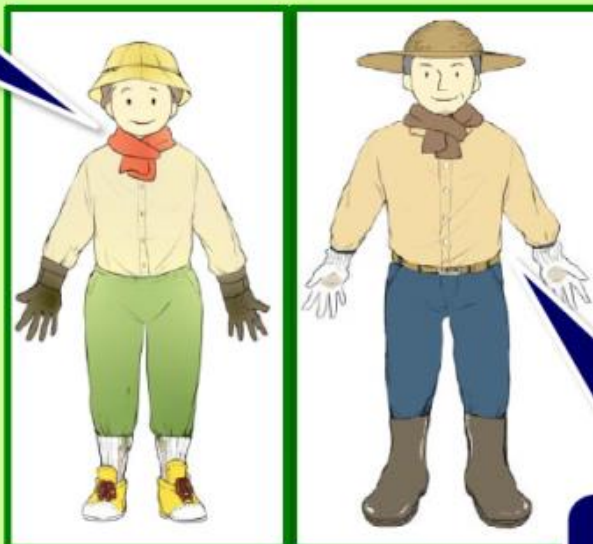
野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

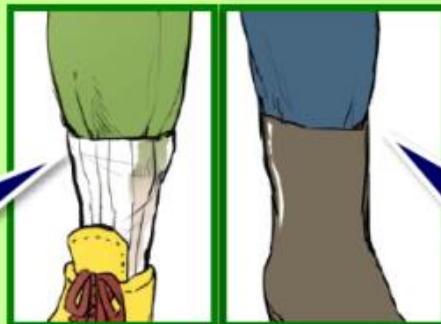
シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れてみましょう。



半ズボンやサンダル履きは不適當です！



シャツの裾はズボンの中に入れてみましょう。



ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

農作業や草刈などではズボンの裾は長靴の中に入れてみましょう。

スズメバチ対策(4月から11月)

野山で良く出会うのは、大型で獰猛なオオスズメバチ、キイロスズメバチ
刺激を受けると集団で敵を攻撃する習性がある

スズメバチは秋になると新女王ハチ誕生などで警戒心が高まり近づくと危険
ハチに刺されてハチ毒の抗体を持っていると2回めに刺されたとき重篤なアレルギー反応
が起き、死亡に至るケースがある

ハチに刺されないために

1. スズメバチは黒い色に反応するので、
白など明るい服装にする
2. 香水や整髪料など香り高いものは
ハチを惹きつける
3. 巣を見つけたら周囲に注意喚起し、
低い姿勢で遠ざかる



伐倒作業で注意すること

1. チェーンソーを使うときは必ずチャップスを着用する
2. 同一の原木には二人以上でチェーンソーを使わない
3. かかり木はできる限り処理する
4. かかり木の処理は複数人で安全に考慮しながら倒す